



秘書をアナル
排泄奴隷に調教する

1 目 目

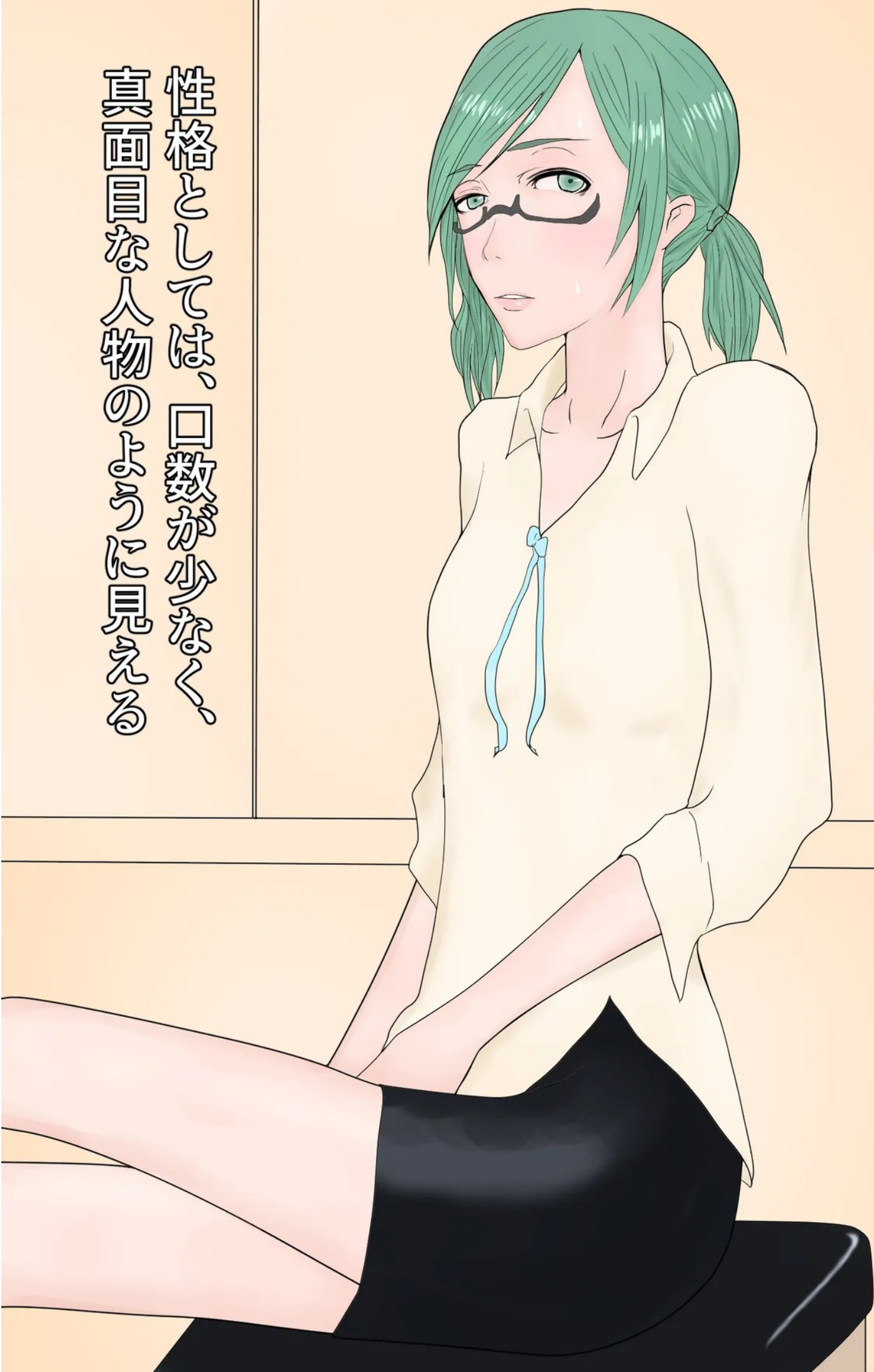
敵国の秘書官を捕らえた

見た目に派手さはないが、
顔つきやスタイルは良好で、
隠れた逸材といえるだろう

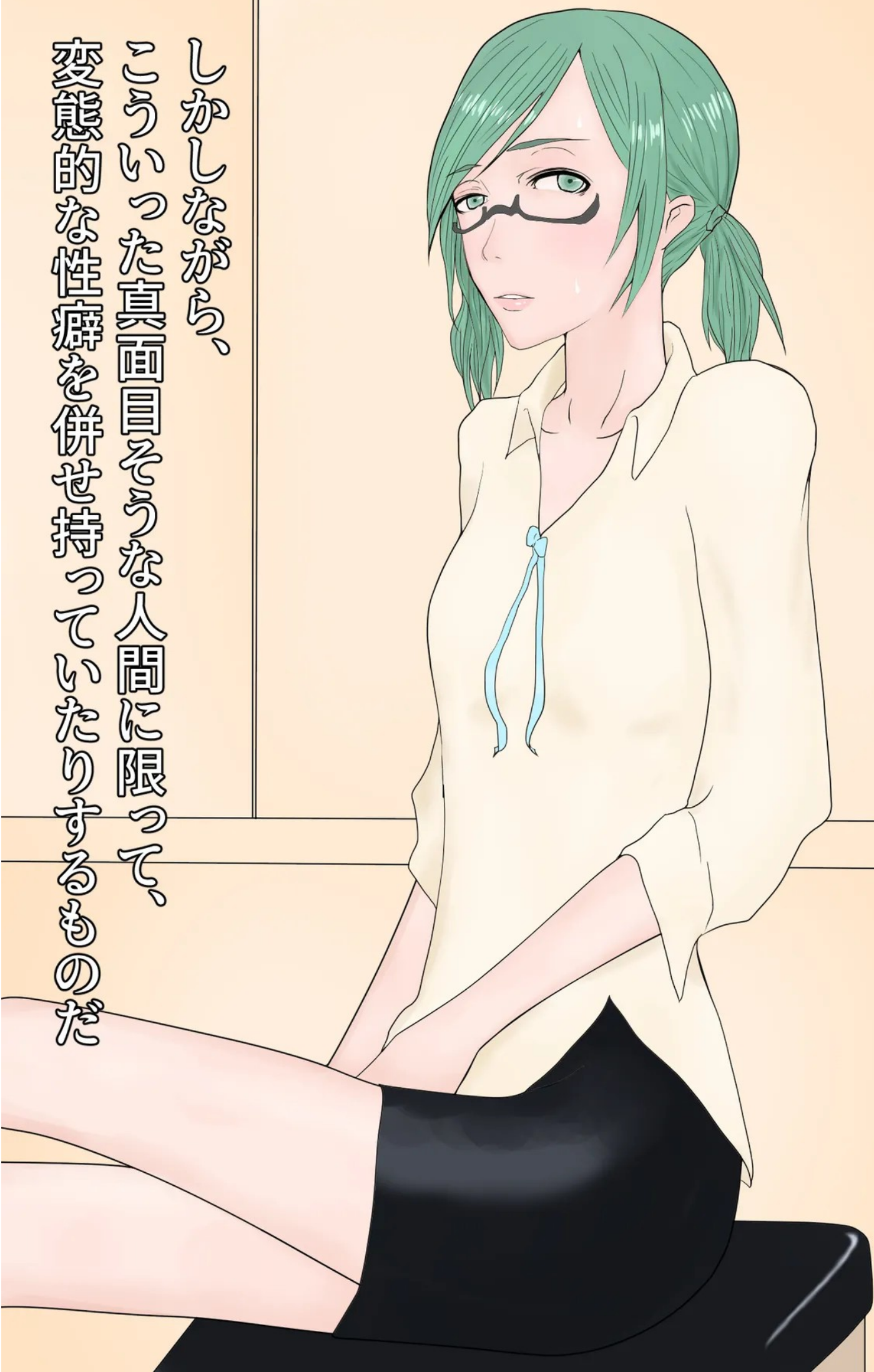


この女をどのように調教しようか…

性格としては、口数が少なく、
真面目な人物のように見える



しかしながら、
こういった真面目そうな人間に限って、
変態的な性癖を併せ持っていたりするものだ



まずは徹底的に追い込み、
理性の殻をぶち壊そうか…

内に秘めた性癖をさらけ出させるのだ、
そこから次の調教を考えよう…



ああ...

いや...っ！

い...んな格好なんて...っ！



女を拘束した

これから調教するにあたり、
まずは肉体の改造を行おうと思う

肉体改造には、拘束したほうが都合が良い



今回は「淫紋」を用いた肉体改造を行う

まずはスカートをはぎ取り
腹部をさらけ出させた





い...いやあ...

ひっ!

ひいっ!

「淫紋」とは女の下腹部、子宮のあたりに
刻印する呪印のことを指す

女を性奴隷に仕立て上げるときに
重宝する呪いの刻印だ

ズ
チャ
ン



ひいつ!?

な…何を…?

一体…!?

キュイン…

キュイン…

淫紋は、少しづつ、徐々にだが
女の肉体を侵食していく



淫紋の浸食により、女は理性を徐々に奪い
代わって、性欲を増長させていく

変化はゆっくりだが
確実に肉体は変化していく...

ううっ...

何を...

う...

ズ

ズ

ズ

ズ

ズ

ズ



淫紋による浸食が完了したときには
女は性欲にまみれた獣(ケダモノ)の
ようになっていくことだろう



この真面目そうな女が

ドスケベな姿をさらけ出す様を見るのが
今から楽しみだ…

さて、本日の調教はここまでとし
明日、続きを進めることにしよう



2 目 目

淫紋を刻印してから1日が経った

淫紋がかすかに発光しており、
侵食は少し進んでいるようだ





許して...

う...

もう...解放して...

んんんん...



下着をよく見てみると

膣穴に沿って染みができており
愛液を垂らしていることがわかる

淫紋の力が働き

淫らな妄想が

常に頭をよぎっているのだろう



肉体の状況を確認するため
魔具を取り出した

魔具とはクリップ状のアイテムで
クリトリスに取り付けて使う





や...やめ...!!

いひいつ!?

いやっ!

ばっちゃん

びしょ

びしょ

このクリップは魔力を送り込むことで
振動する仕組みになっている

あ...

ああ...っ

やめて...

酷いことしないで...っ

早速だが、魔力を徐々に送り込んでいこう



あひいいつ!?

いひいつ!

ゴブツ

ブ

ウウウ

ムム

ー

ン

女のクリトリスは既に固く勃起しており
快楽を受け入れる準備はできているようだ





いっしょになっ!

ぐぐ

いっしょ!

あひいっ!

ぶっ

ぶっ





あああ...っ

あああああっ!

ブ

ブ

ブ

い...っ

いれって...っ

ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ



ああああああーっ!

だめえええーっ!

ぐぐ

ぐぐ

ぶぶ
ぶぶ
ぶぶ

ぶぶ
ぶぶ
ぶぶ



ビクンッ

グンッ

あひひひひひーっ!

フッ
フッ
フッ

フッ
フッ
フッ

女はあっという間に絶頂してしまった

クリトリスを少し振動させただけでイッてしまうとは…

ああ…

あああ…

おそらく、日頃からオナニーをしているのだろう
クリトリスは自らの手で開発済みのようだ



それならば、調教のレベルを
もう一段上げてても良いだろう

ああ…

あああ…

私は女に装着したクリップと
下着をはぎ取ることにした



女の膣口は中に入れて欲しそうにヒクヒクとしており、
愛液でびちよびちよに濡れている

あああつ！

いやっ！

ゴブッ

これなら「貞操帯デイルド」も装着できるだろう……



私は「貞操帯デイルド」を取り出した

い...いや...

やめて...

何を...っ！

ズ
ズ
ズ

ズ
ズ
ズ



貞操帯デイルドは、腔に挿入して使用する…

いやああっ！

やめてええっ！

そ…そんなの入らない…っ！

やめてええ…っ



いひいっ!

いやあああ...っ!

お...大きい...っ

大きすぎる...っ



うぐううつ...

だ...だめ...っ

大きい...

中が...内臓が押し上げられるう...っ

デイルドの先端が子宮口(ポルチオ)に到達したようだ



おおお…っ

く…苦しい…

奥が…押し上げられて…

デイルドで子宮を押し上げながら
貞操帯デイルド全体を挿入させる



この段階で、貞操帯デイルドに魔力を送り込む…

ああ…

ぐんぐん…

キーン…



これで準備が整った

貞操帯デイルドを装着し魔力を送り込むことで装着が固定化される

そのため、貞操帯デイルドは私にしか取り外すことができなくなるのだ



さて、さらに、貞操帯デイルドは
魔力操作により、振動させることもできる

早速、デイルドの振動を開始させよう

まずは微力な魔力を送り、優しい振動を開始する…

ぱうーん…



おほおおおおーっ！

お…
奥が…っ

んひいつ！



だめえええーっ！

中があっ！

中が震えてっ…

お…奥が震えるううーっ！



貞操帯デイルドは子宮奥まで挿入されているため
その振動は、子宮全体を揺らす…

あつ…つ

あつ…

ああつ

あああつ！

ブ
ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ
ブ

いわゆるポルチオ責めというやつで
女の脳に強烈な快感を与えるのだ



淫紋の力があるとはいえ…

ああーっ！

だめええーっ！

あひいいいーっ！！

この女の悶えようを見ていると
すでにポルチオの快楽も知っているように見える



普段はデイルドを使ったハードオナニーを
楽しんでるのだろうか…？

あひっ♡

あひっ♡

あああ♡

ポルチオを優しく揺さぶられ
そろそろ絶頂に達しそうな様子だ



ブ
ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ
ブ



あああああーっ♡

あぁっ♡

ぐぐ

ぐ

あっ♡

あっ♡

ぐ
ぐ
ぐ
ぐ



ぐ
ぐ
ぐ
ぐ



ビクンッ

ギンクン

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ

あひいいいいいいーっ♡♡♡♡



1日目にして子宮絶頂に達するとは……
とても良い素質を持っているようだ

ビク

あ……

あ……

ビク

ビク

今は絶頂の余韻に浸り

しばらく休むといいだろう



私は貞操帯デイルドに魔力を送り

「自動運転モード」で動作するようにした

ビク

ああ…

ああ…

ハア

ハア

「自動運転モード」とは

装着した女の絶頂を検知すると30分間停止し

30分が経過すると、自動的に振動を再開する動作を

繰り返すモードのことを指す



これにより、女の子宮を

一日中開発し続けることができる。

ビク

ああ…

あああ…

淫紋は女が絶頂を繰り返すほどに
侵攻が早まるため

「自動運転モード」を使うことで
肉体改造を効率化できるのだ



つまり、30分毎に絶頂させられ続けるため
最初の数日は地獄の苦しみを味わうことになる。

あぁ…

あぁぁ…

しかし、淫紋の侵攻が進むほどに
やがて快楽が苦痛を上回るようになる。



快樂に幸福を感じるようになり
多幸福感の中で至福の時を
過すことになるだろう

ああ…

ああ…

ビ
ッ
ッ
ッ



準備は整ったので

あとは数日放置しておこう

ビク

ああ…

ハア

あああ…

ビク

ビク

数日後には
子宮責め中毒の変態雌奴隷が
仕上がっていることだろう…



7 日 目



おほおおおーっ♡

おほおおーっ♡

ビクンッ

ビクンッ

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ

淫紋を刻印してから約一週間が経った

おほ♡

おほ♡



ビク

ビク

淫紋は白く輝き
肉体の支配は完了したようだ



調教を次のステップに進めるためにも
念のため、淫紋の効果を検証しておこう

ビク

ビク
ビク

私は女の口枷を外し
様子を確かめることにした





あああああ...

お...お願いです...

デ...デイルドを...



ディルドを振動させてください…っ

も…もつとイキたいんです…っ！

ディルドを止めないで…

さ…30分も待てないんです…っ



もつとイケますっ！

もつとイケますからあつ！

もつと奥をぐりぐりしてええーっ！



肉体の改造は良好のようだ
腰をくねくねとうねらせながら
子宮責めを懇願してきた

ああ……♡

お願い……♡

ぐりぐりしてええ♡

私は、微量の魔力を貞操帯に送り込み
振動を開始させた





ああああー♡

奥うう♡

あひいいつ♡

グッ

グッ
グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ
グッ

肉体の改造は完成しているといえるだろう。

貞操帯を装着していることにより
他人とのセックスはもちろん
クリトリスも貞操帯に覆われるので
オナニーもできなくなる



あああー♡

すー♡

すー♡

ブ
ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ
ブ

淫紋により性欲が高まっても
オナニーで解消できないので
私の言いなりになるしかなくなるのだ



さて、次は淫紋のもう一つの能力
「下僕化」の効果確かめよう

淫紋に支配された女は
「下僕化」の呪いがかけられる



これは主人の命令に

絶対服従してしまう呪いで

呪われたが最後

主人の命令に逆らえなくなってしまう



この呪いを用いて
女に数々の排泄プレイを
強要しようと思う

糞を漏らして絶頂するような
変態雌奴隷に調教するのだ



今回はまず手始めに
この場で放尿をするように
命令することにした



え...??

あ...ほ、放尿...??

あ...

あああ...

そんな...

人前で...

おしっこなんて...





い...い...や...

ひぐっ!?

あ...ああっ!?

そ...そんな...!?

ブ
ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ
ブ





で...出るっ!?

ブル

ブルブル

出ちやうど...

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ



あああああーっ！

ブル

ブルブル

にゅにゅにゅ

にゅ...にゅ



あああつ!

いやつ!

止まらない...っ!

ブル

み...見ないで...っ!

こんなの...っ!



女は戸惑っているようだが
見事に尿を漏らした

ブル

ああ...

ああ...

ブルブル

淫紋の効果はきちんと
発揮されているようだ



さて、それでは、次は大便を排泄させようか。

私は女に、大便をするように命令した。

ブル

ブルブル

私に逆らえないということを

身をもつて知ってもらうためにも良いだろう。



ああ...

そ...そんな...

それだけは...

それだけは許してください...



あああああ…っ

だめえ…

身体が…勝手に…っ！

いやあああ…っ

見ないで…



見ないでええ...っ

んぎっ...

いや...

きゅるるる...

くっくくくくく



あああああつ！

ブルブル

ブル

あああつ！



ブル
ブル
ブル
ブル

ブル
ブル
ブル
ブル



あひいいーっ!

だめええーっ!

見ちやだめえーっ!



ゾク

ゾク
ゾク

フ
フ
フ
フ
フ
フ

ム
リ
ム
リ
ム
リ

ム
リ
ム
リ
ム
リ



あああああーっ！

ゾッ

ゾッ
ゾッ

あひひひひーっ！



フ
フ
フ
フ

フ
フ
フ
フ

ム
ム
ム
ム

ム
ム
ム
ム

これまで我慢してきただけあって
大量の便が吐き出されてきた

ゾク

ゾク
ゾク

便の量が多いので

排泄の時間も長引いているようだ



あああつ!

だめ…っ

ゾッ

ゾッ
ゾッ

そんな…っ!?

こんな…こんなのでえ…っ



あひいいいっ♡

あああっ♡

だめええ♡

いんなの…っ

いんなのでええっ♡



あああああーっ♡

だめええーっ♡

イっちゃうっ♡

ウンチ漏らしてええっ♡

イっちゃうううーっ♡







あ...
♡

ん
ん
ん

ん
ん
ん

ひ...
♡

♡♡

ん
ん
ん
ん

ん
ん
ん
ん

女は大便を漏らしながら
絶頂したようだ

淫紋の刻印は無事成功した。

これで、この女は私の雌奴隷に
なったといえるだろう



本日は雌奴隷となった記念に
この女に褒美をやろう。

私は貞操帯デイルドに魔力を送り込み
振動をさらに強くする。



お...っ

おほおおおおーっ!!

ビブツ

これまでは弱振動しか与えなかったが

今の開発具合だと

中振動でも耐えられるだろう。

ブ
ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ
ブ



ぐああああつ！

お腹がつ！

お腹が震えてるううーつ！

フ^{〇〇}
フ^{〇〇}
フ^{〇〇}
フ^{〇〇}
フ^{〇〇}
フ^{〇〇}
フ^{〇〇}
フ^{〇〇}



あああつ！

ガクガク

ああつ！

ガクガク

ああつ！

あああああーつ！

ブ
ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ
ブ





ああっ!?

ガッガッ

ガッガッ

ああっ!?

あああああーっ♡

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ

だめえええーっ♡

これえええっ♡

ガクガク

ガクガク

わかんなくなるっ♡

あ…頭があっ♡

おかしくなるうううーっ♡



だ：だめえっ♡

し：死んじやうううっ♡

ガクガク

ガクガク

あっ♡

ああっ♡

あああああーっ♡

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ



全身を震わす快楽の連続に

気を失いそうになっているのだろう

あああああーっ♡

あああああーっ♡

死の恐怖を感じるだろうが
死ぬことはない

単に快楽によって脳がショートし
気絶するだけだ

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ



しかし、ポルチオ責めによる気絶絶頂を
一度経験すると、その快楽が病みつきになる

まさに脳を狂わす究極の快楽だ



さあ、貞操帯によるポルチオ責めを

とくと味わうがいい

あーあーあー♡

あーあーあー♡

イキ狂い

快楽の奴隷へと

堕ちるのだ

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ



あああああああああー

っ♡♡

ビクンッ

ジグビ

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ



その日は、貞操帯デイルドで

子宮口を激しく揺さぶり

女が気絶して動けなくなるまで責め立てた

次に目覚めた時から

この女の雌奴隷としての生活が始まる

さて、明日からが楽しみだ…



15 日 目

女が私の雌奴隷となつてから数日経つた

女は私の命令に絶対服従するようにはなつたが
雌奴隷としてのマナーの教育や
性感帯の開発など、まだまだ教えることがある



そこで、毎朝調教の時間を設けることとした

さて、時間だ、本日の調教が始まる……



ご主人様、おはようございます。

本日も調教のお時間をいただきました。
ありがとうございます。



それでは…

早速ですが
調教の準備を
始めさせていただきます。



女は足をガニ股に開き
深く腰を落とし込む

さらに、腕を頭の上で組み
奴隷の挨拶のポーズをとった



乳首や恥部がさらけ出され
服従の意思を示すポーズだ

女の貧弱な乳房は

このポーズをとるとさらに貧弱に見える

また、細身だが、筋肉質で引き締まった
肉付きであることもよくわかる



ご主人様…

私の服従のポーズをご覧ください…

そして、貧相で恥ずかしい身体を
晒す恥をお許しください…



まずは朝の体調の
ご報告をさせていただきます。

本日の調教に向けて
体調は万全の状態です。



昨晚はお言いつけどおり
オナニーを我慢いたしました…

そのため、本日は朝から身体が熱く
いやらしいことばかり考えてしまいます…



歩く度にデイルドが奥に当たるので…

子宮が疼き…
愛液が溢れ出て止まりません…



ふむ、体調も問題ないようなので
早速、本日の調教を開始する

まず、貞操帯デイルドに微弱な魔力を送り込み
優しい振動を開始した



んはあああ♡

あ…♡

あ…♡

グ
グ
グ

そ…それでは…っ

調教を開始させていただきます…っ



女はそのまま腰を落とし
手を前につき
調教のポーズをとった



和式便器でトイレをする時のポーズと
似ているといえるだろう

んっ…♡

あっ…♡

そ…それでは
始めさせていただきます…っ





んは...っ

んっ...っ



あああ♡

でっ…おそろい…!!

おそろい…!!





んひっ...

んひひひひ...

ムリッ



あ...あ...

あ...あ...あ...

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ

女はあらかじめ腸内に仕込んでいた
疑似便パイプを排泄していく



パイプが中ほどまで排出されたので

疑似便パイプに魔力を送り込み、振動を開始させた

んひいつ!

んはあああつ♡

ビ
フ
ツ

ウ…ウンチバイブがああ…っ♡

ケツ穴で震えていますぅぅっ♡



疑似便バイブを使うことで
腸内から肛門まで全体に振動を与え
アナル性感帯を開発していく

ああっ♡

ああああああっ♡

女の腸内には疑似便バイブを3本埋め込んでおり
3本すべてをこころで排泄させるのだ



あああっ♡

あひいっ♡

♡るっ

♡るっ♡





い…1本目…排泄できました…っ

あ…
は…

ハア

ハア

ブブブ
ブブブ



1本目は無事に排泄できたようだ

女は続いて2本目の排泄を開始する





んは...

んっ...

ぐちゃぐちゃ



あ...

ああ...

ああ...

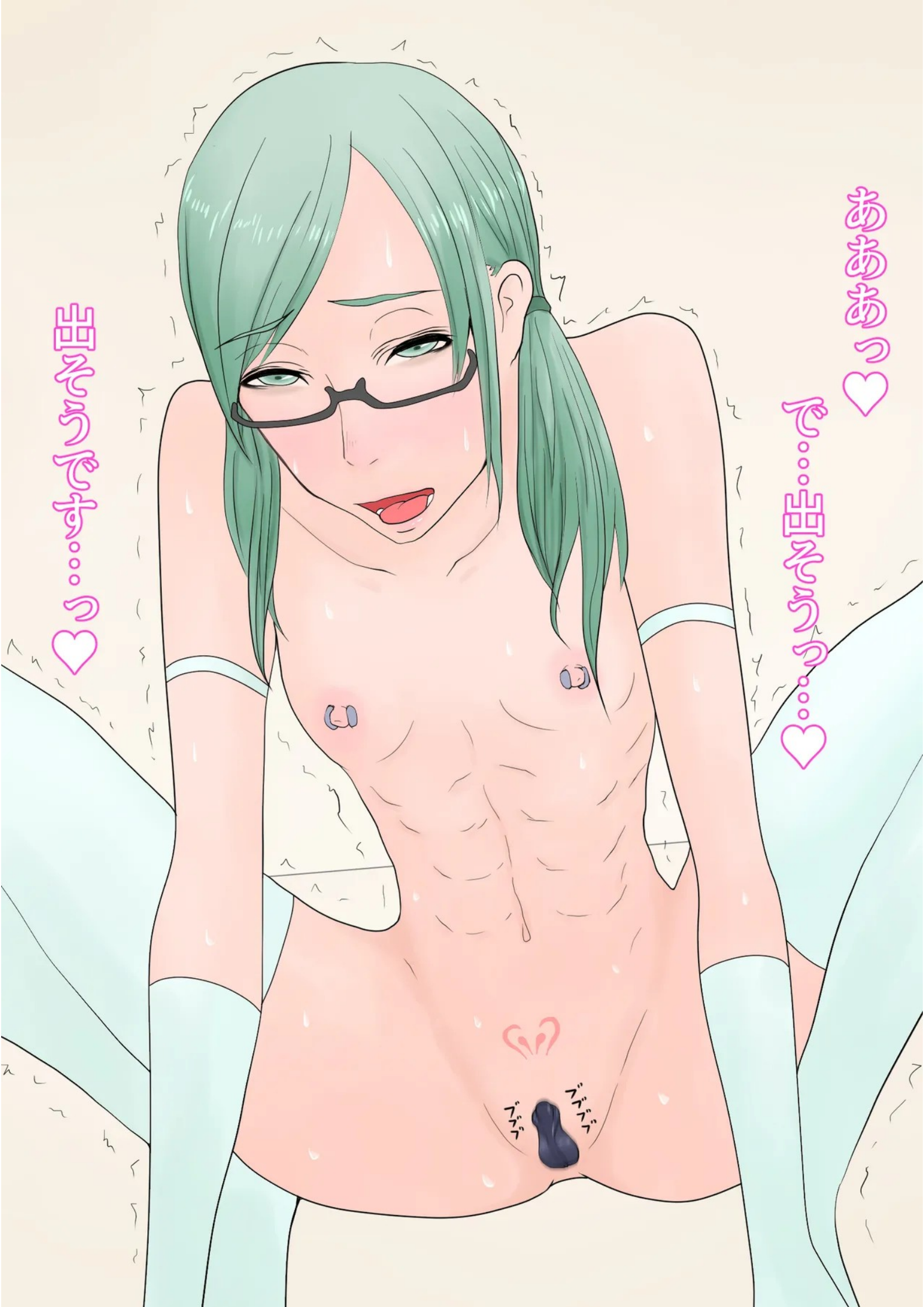
ぬるぬる

ぐちゃぐちゃ

あああっ♡

でっ…田んぼっ…♡

田んぼっ…♡





んひっ...♡

んひっ...♡

ムリッ



あああ...っ♡

あ...♡

ふふふ

2本目も順調に排泄されているようだ

2本目のバイブが中ほどまで排出されたので
2本目の疑似便バイブに魔力を送り込み
振動を開始させる



んひいっ!

んはあああっ♡

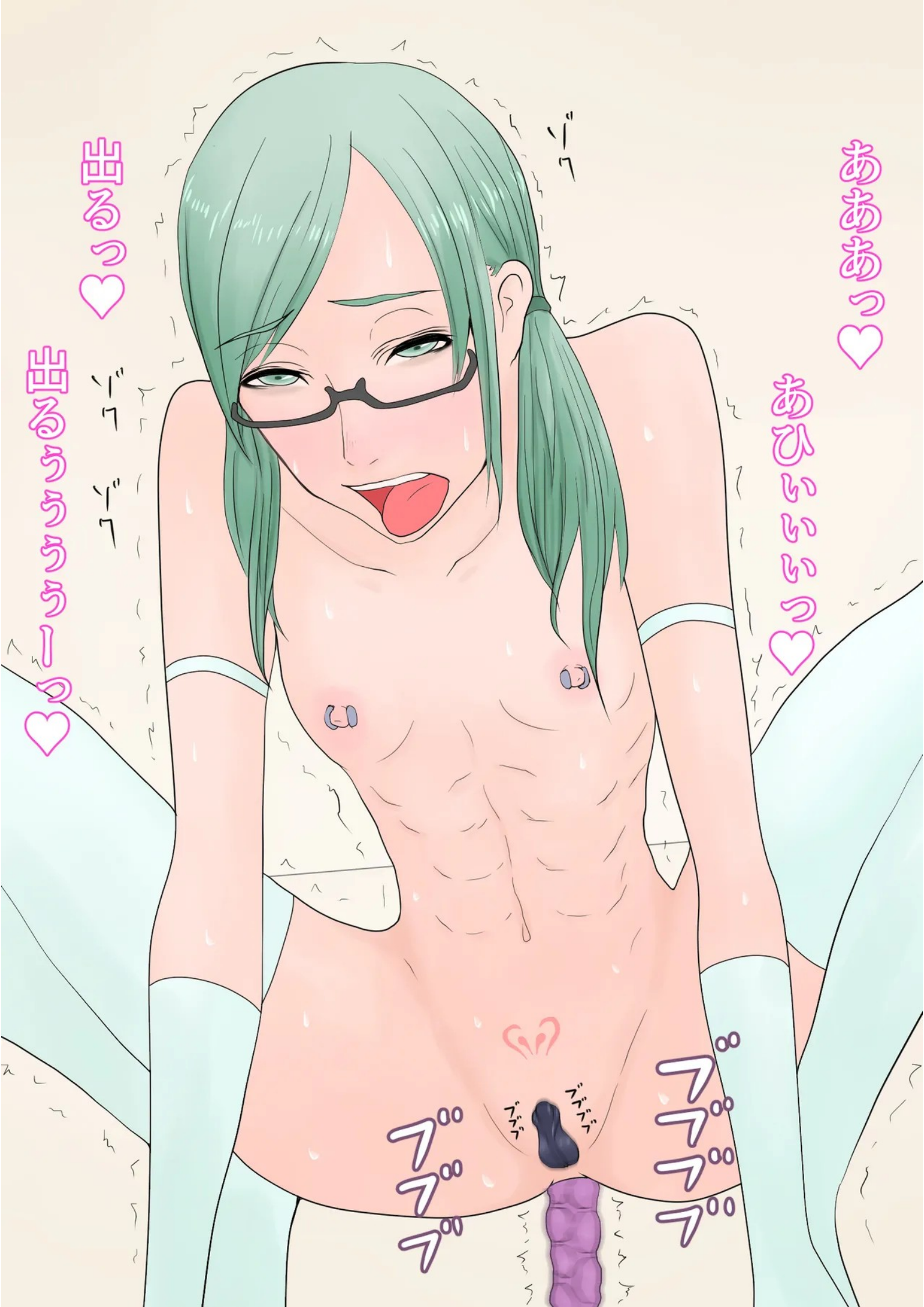
ウンチがあ…っ♡

震えるう…っ♡

ビ
ッ

あああああっ♡





はー♡

はー♡

あー♡

あー♡

はー♡

あああああああーっ♡





ビッ

あひい
♡

グッ

に…2本目…排泄できましたあ…っ

あ…♡

は…

ハア

ハア

ブブブ
ブブブ



2本目も無事に排泄できたようだ
きちんと排泄した褒美をやろう

私は乳首に装着した魔具クリップに
魔力を送り込んだ



まずは、魔具クリップを振動させ
乳首に甘い刺激を与える

ビ
フ
ッ

あ
ひ
っ
♡

あ
ひ
っ
♡

そして次に、魔具クリップの締め付けを強めて
乳首をひねり上げる…





ビ
ッ

んぎひいつ!

あひっ♡

あああああ♡

＃＃＃＃＃＃

＃＃＃＃＃＃

＃＃＃＃

んはあああっ♡

だめええっ♡

ち…乳首感じちゃうっ♡

乳首が熱い…
熱くなっちゃうっ♡



この女の乳房は貧相だが
そのせいか乳首の感度がとても高い

なので、乳首の性感帯を開発してやったところ
すぐに乳首責めで悦び悶えるようになった



さて、女は乳首と膣の同時責めにより
今にも絶頂しそうな様子だが
疑似便バイブの排泄を再開し始めたようだ



んん…っ

んはあああっ♡

ああああん…♡



んあああああーっ♡

だ…だめえ…

マンコもおっ♡

乳首もおっ♡

ケツ穴もおおっ♡

ゾクゾクするのをおおーっ♡



気持ち良すぎてええ…っ♡

イキそうでええーっ♡

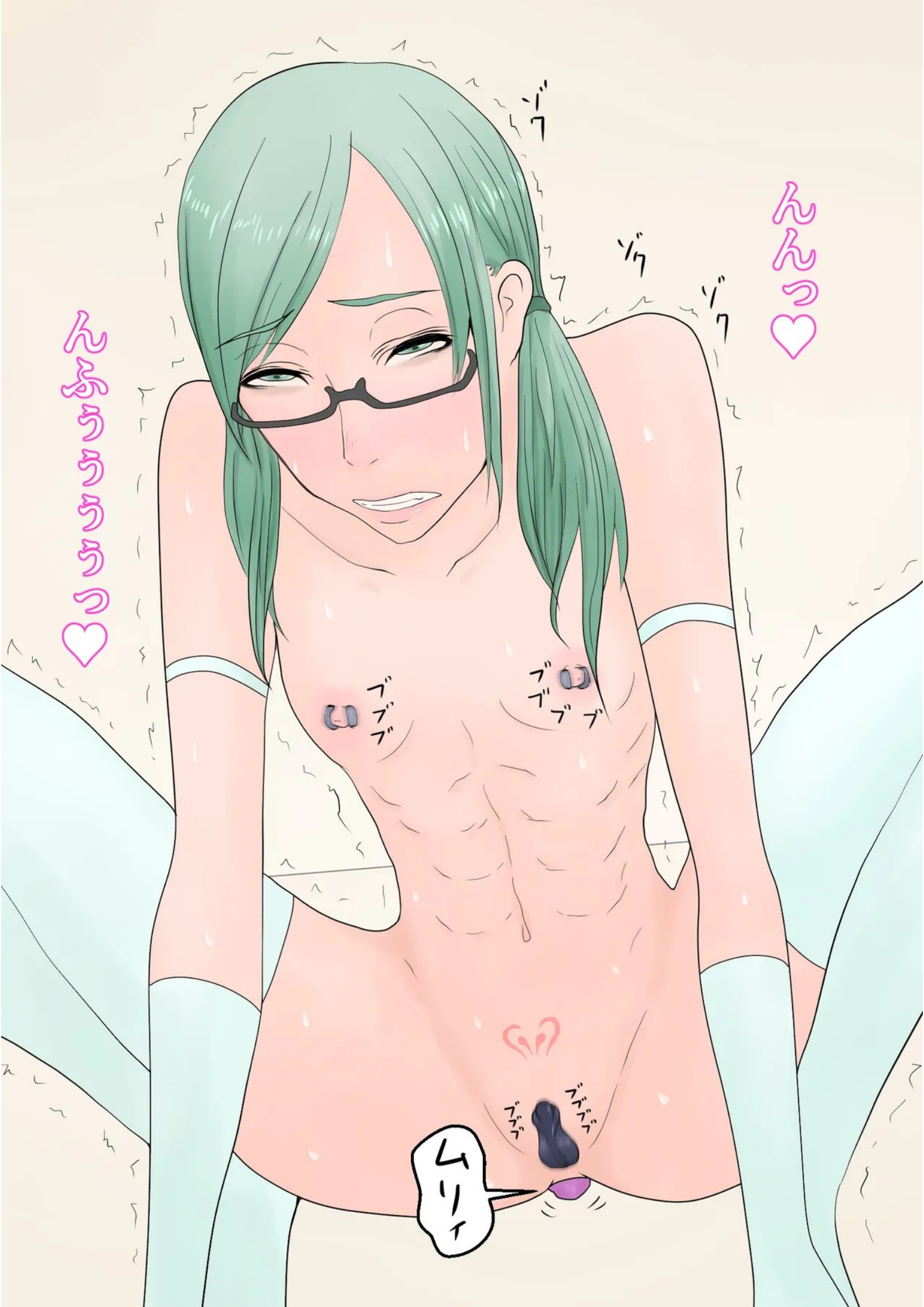
ウンチでないのぉーっ♡



3本目の疑似便パイプがなかなか出てこないが
その理由をきちんと「報告」してきた



奴隷のマナーの基礎である
「報告」をやつと覚えたようだ



んっ♡

んっ♡

んっ
んっ
んっ

んっ
んっ
んっ

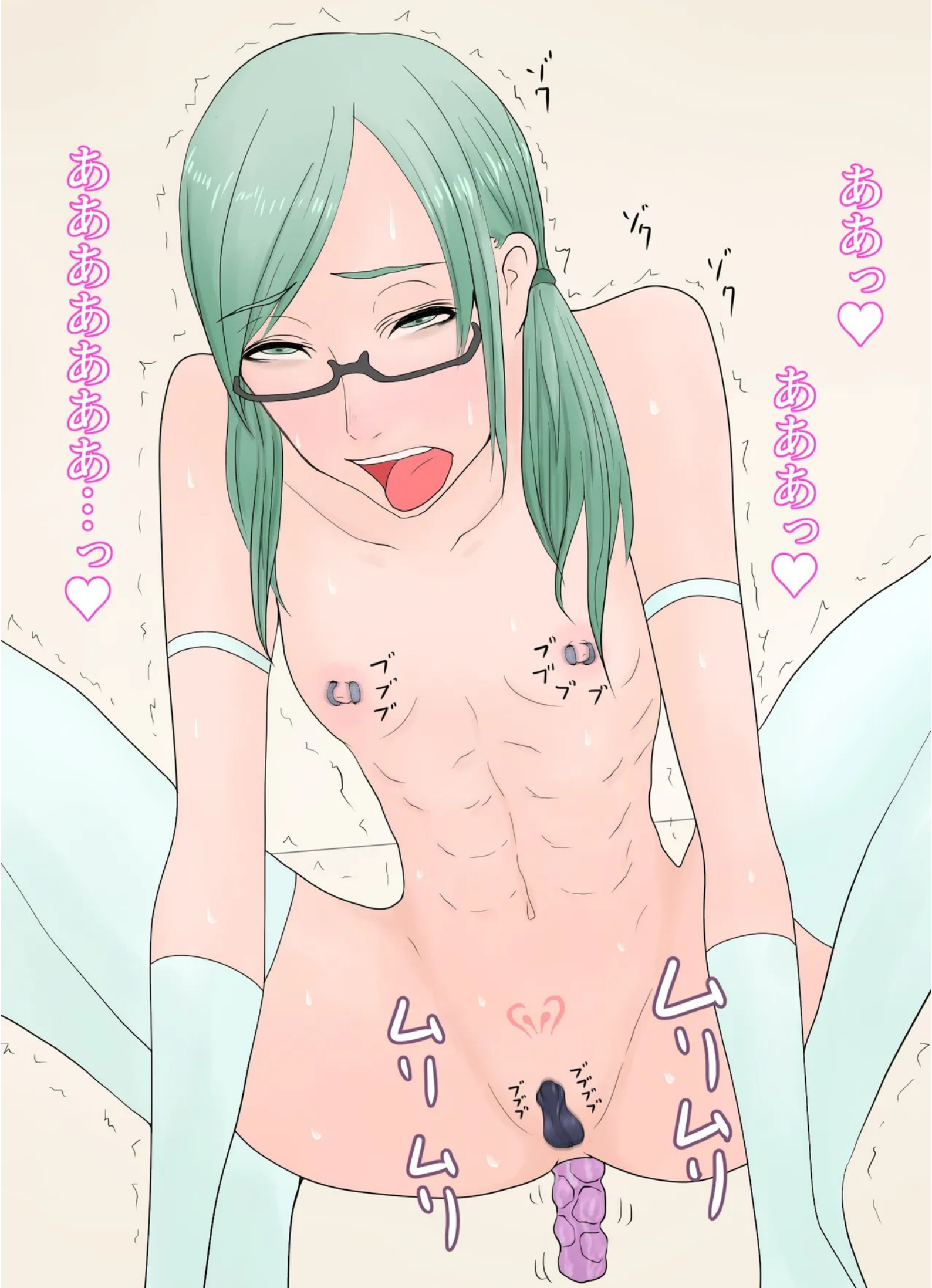
んっ
んっ
んっ

んっ

あああああ…っ♡

ああっ♡

あああっ♡



あひい
い
い
い
ん
っ
♡



やっと疑似便バイブが排泄されてきたようだ

3本目の疑似便バイブに魔力を送り始めよう



おほっ!?

おほおおおーっ♡

ウンチいいーっ♡

ふ…震えてええーっ♡



だめっ♡



ああああーっ♡

ああっ♡

ああっ♡

あああっ♡



ああああああーっ♡

イクっ♡

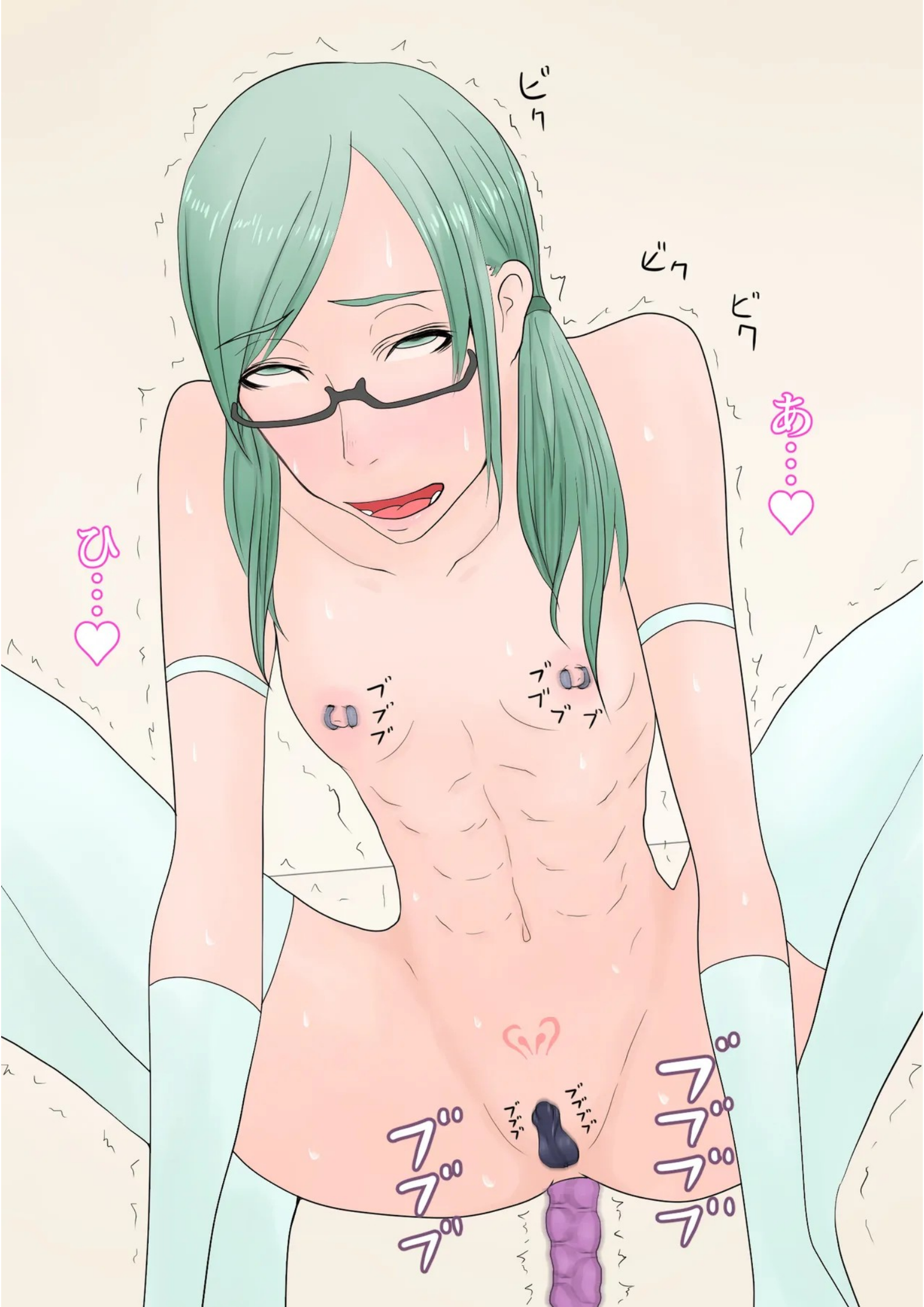
イクっ♡

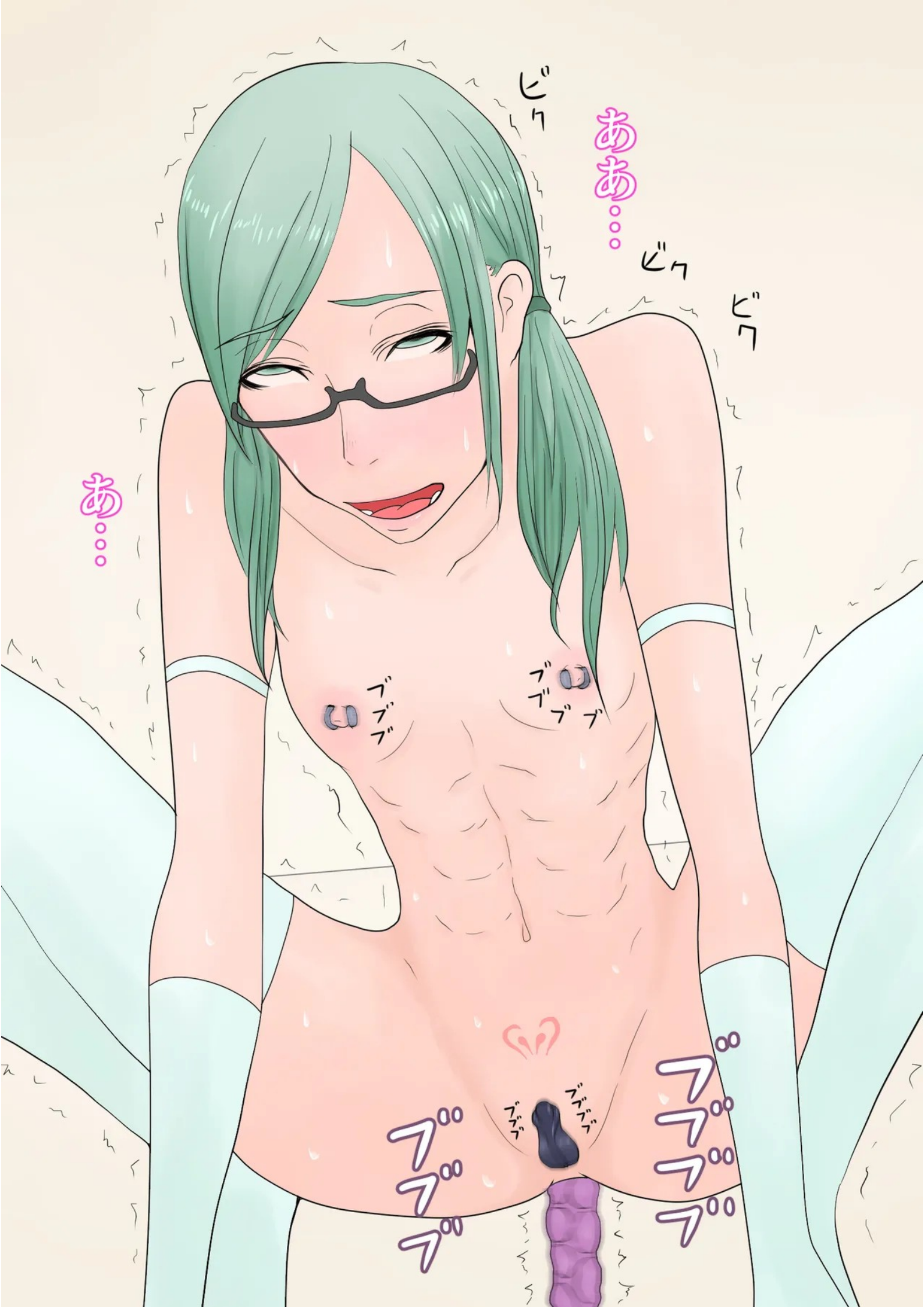
イぎますっ♡

イっちやううううーっ♡

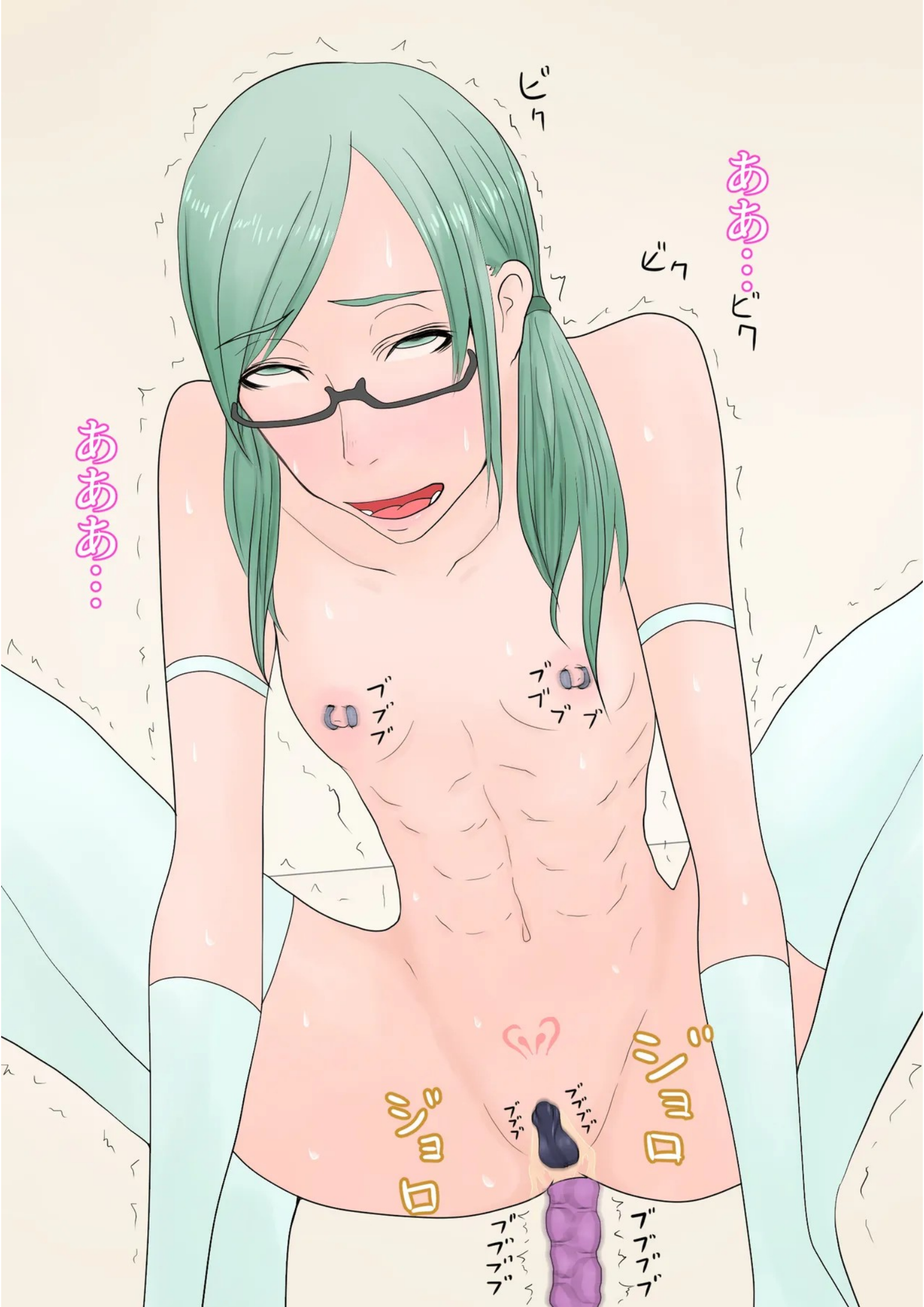
















ビ
ブ
ツ

あ
ひ
ん
っ
♡

ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ

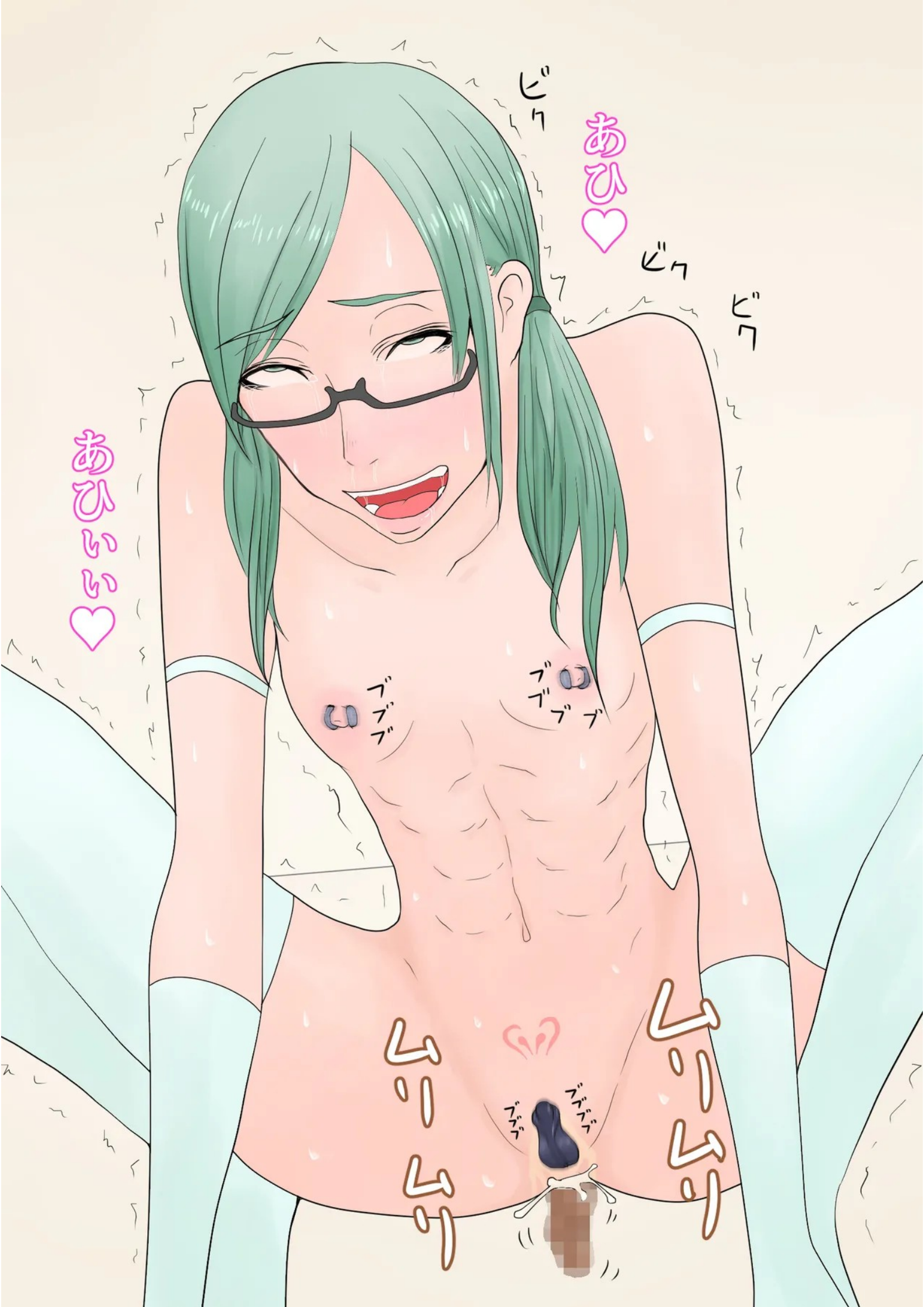
グ
グ
グ





あひい...♡

ムリッ



あひ♡

ジッ

ジッ

あひい♡

ブッ
ブッ
ブッ

ブッ
ブッ
ブッ

ム
ム
ム
ム
ム

ム
ム
ム
ム
ム

ブッ
ブッ
ブッ

ブッ
ブッ
ブッ

パイプ排泄で広がったケツ穴から
便が漏れ出したようだ

女は間抜けな表情で糞を漏らしだした



まだまだ教育が必要そうだが、アナル開発は順調そうだ
腸内にバイブを埋め込み
それを排泄することを繰り返す

そうすることによって、アナル性感帯を開発することができる



バイブ排泄を日課にしたところ
最近は疑似便バイブの排泄行為で
絶頂するようにまでなった。

開発は順調といえるだろう。



これからしばらくは
アナル開発を中心に進めるようにし、
アナル排泄雌奴隷へと仕立て上げよう。

明日以降の調教も楽しみだ…



30 日 目

女に雌奴隷としての教養を教え始めて約一か月が経った

元秘書ということもあり、物覚えが早く
雌奴隷としての教養は習得できたといえるだろう。



おはようございます

ご主人様…♡



地味で暗い雰囲気的女だったが
調教により、幾分か色気も増したようだ

調教も一区切りついたので
今日はこの女を可愛がってやろう



私は女に「奉仕」をするように命令した

ああ……♡

ご主人様……♡



変態雌奴隷の私に♡ご奉仕の機会をいただきまして
ありがとうございます♡

それでは、早速、

ご準備させていただきまます♡





ご主人様...♡

ああ...♡

私の服従のポーズをじっくりご覧ください♡

そして、貧相で恥ずかしい身体を
晒す恥をお許しください♡



本日は「ご奉仕」のご命令
ありがとうございます♡

ご主人様に「ご奉仕」できると考えると
嬉しくて…嬉しくて…

クリトリスが固く勃起してしまいます…♡



本日は、ケツ穴でのペニスしごきで
ご奉仕させていただきます♡



ご奉仕に用いる私のケツ穴ですが
事前に浣腸しており

クリーンな状態となっていますので
ご安心ください♡



それでは、

ご奉仕を開始させていただきます♡

女は前口上を述べ終え
奉仕の準備を開始しました。



女は私の下半身の服を脱がせ、ペニスに跨る恰好をとった

ご主人様…

それでは、私のケツ穴に

ご主人様のペニスを

挿入させていただきますね♡

ペニスを自らのケツ穴に当て、挿入の準備を進める



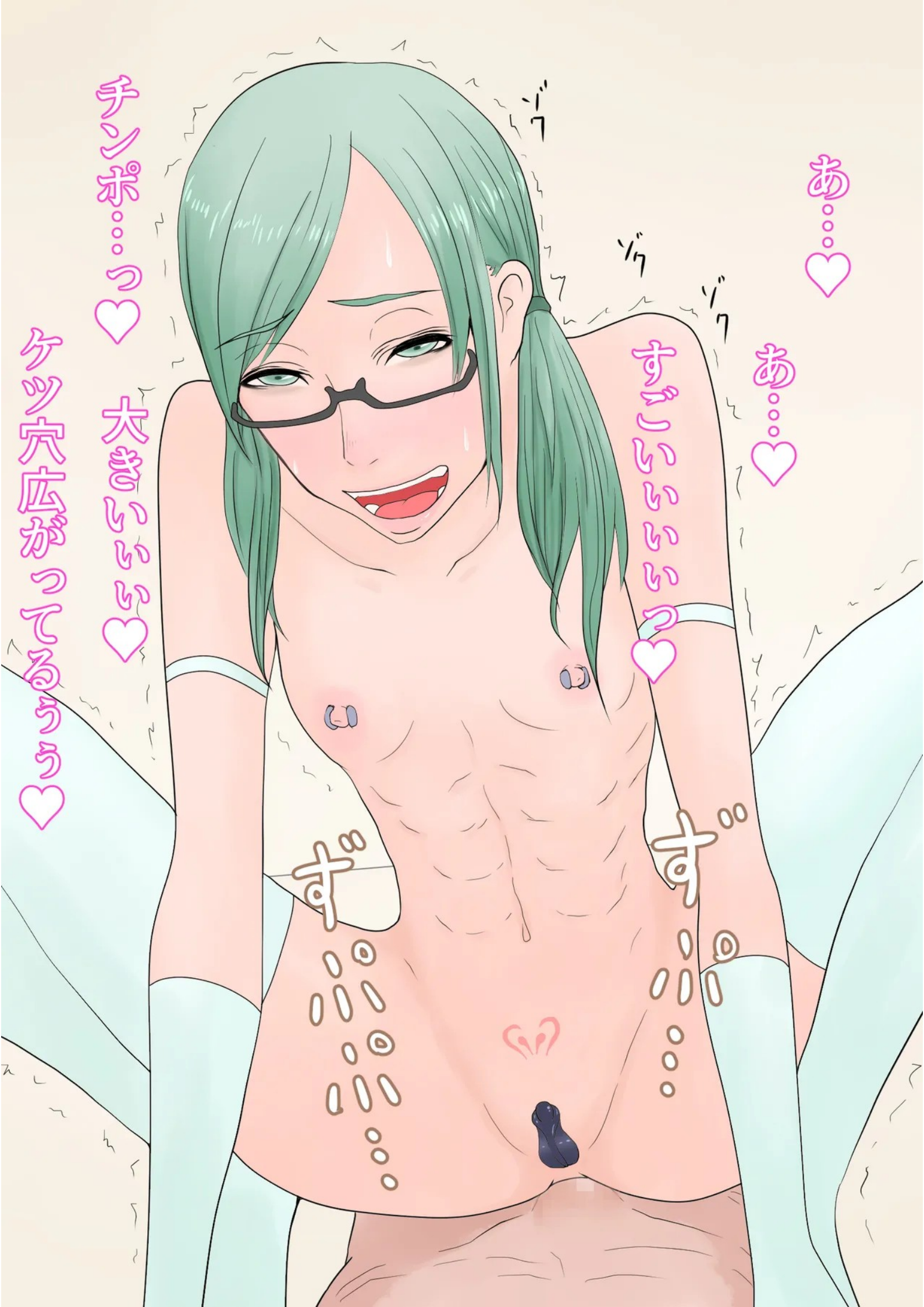


んはあああああ…♡

は…入って…♡

入ってきてますらう…♡





チンポ...っ♡

大きい♡

ケツ穴広がつてるうう♡

あ...♡

あ...♡

すっ♡

すっ

すっ

♡

おふっ♡

ぜ…全部…

入りましたあ…♡

ずっほっ♡



それでは…

ケツ穴でチンポをしごかせていただきます…♡





あああ
♡

あああ
♡

じゅわっ
じゅわっ

じゅわっ
じゅわっ



ご主人様…♡

私のケツ穴しづきはいかがですか…？

イキそうになりましたら、そのまま、
私の腸内に精液をくださいね♡









あああっ♡

ああっ♡

あっ♡

じゅっ

じゅっ

あああああつ♡

ああつ♡

あああああーっ♡



あああーっ♡

だめえっ♡

ご主人様♡

ご主人様あ♡



ケツ穴イっちゃうっ♡

イっちゃいそうですううっ♡

だめええっ♡

主人様より先にイっちゃだめなのにつ♡



じゅわっ

じゅわっ

あああああーっ♡

だめえええーっ♡

イっちゃううーっ♡

いめんなさいーっ♡

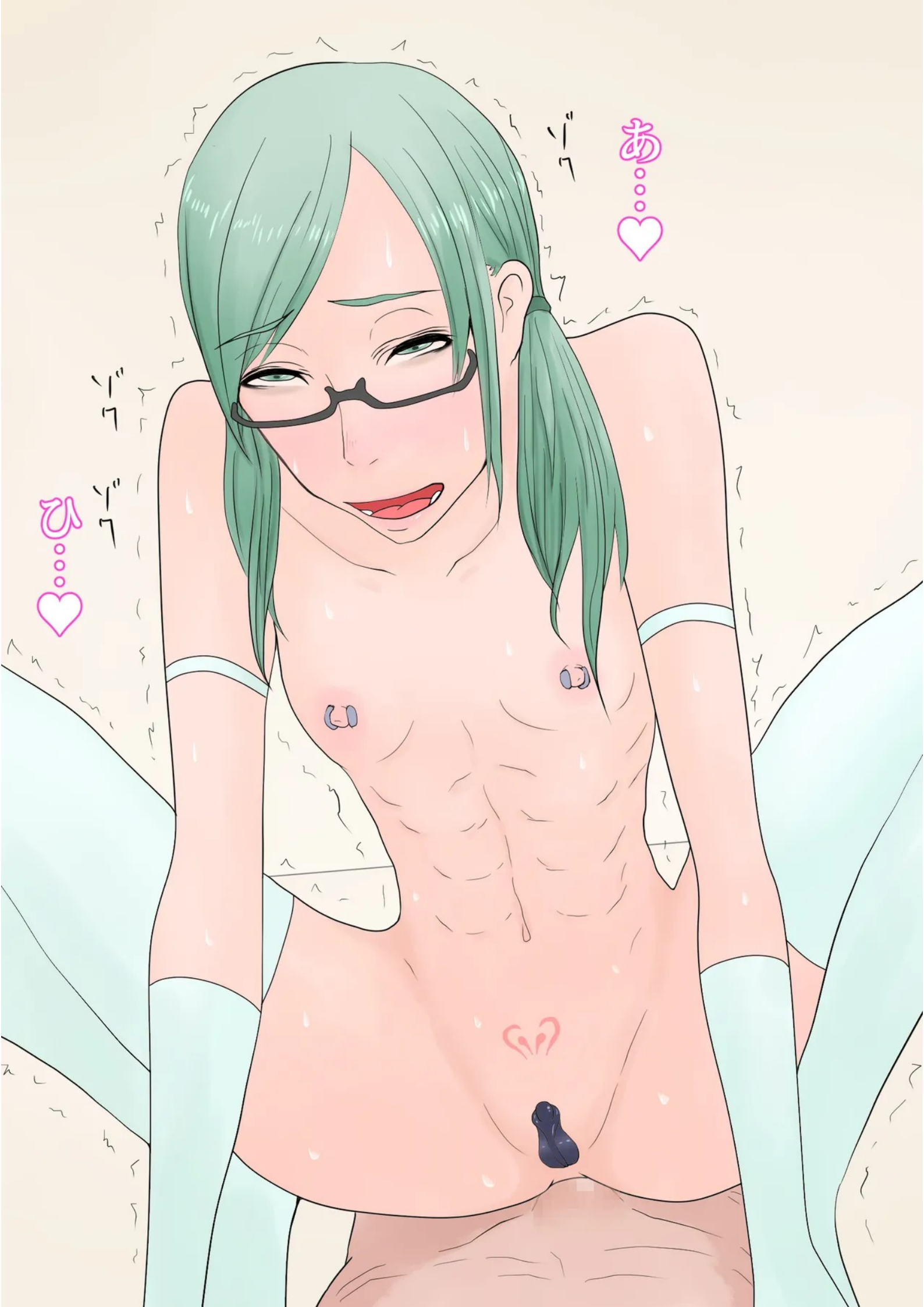
イクううーっ♡♡



あひひひひひんっ♡

ビ
ン
ッ



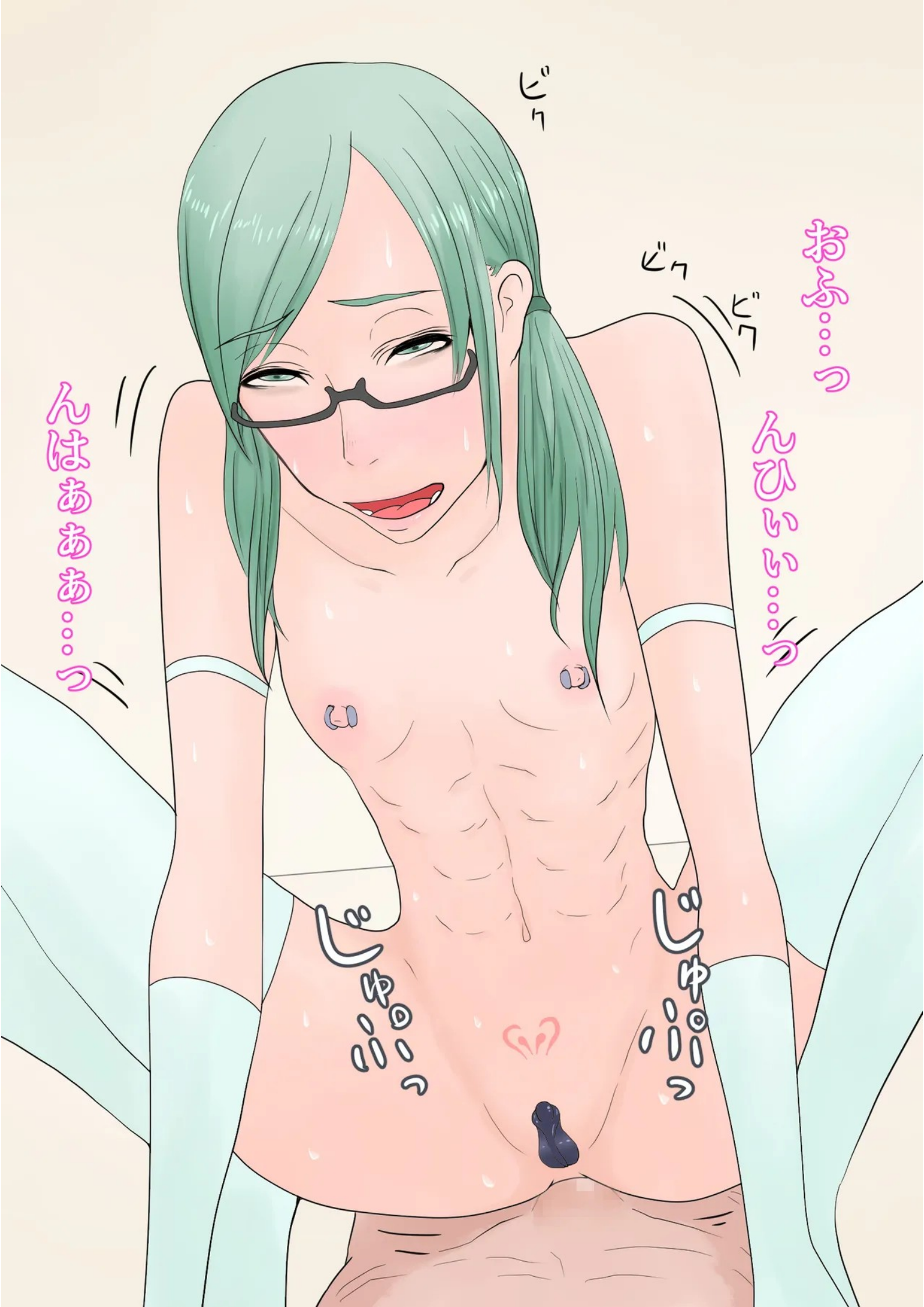


女はいち早く絶頂したようだ

絶頂の余韻に浸りながらも、腰を動かし
ケツ穴でペニスをしごく動作は止めていない

雌奴隷の「奉仕」は、相手が絶頂するまで
奉仕を止めることは許されないからだ





おふ...っ

んひい...っ

んはああ...っ

じゅ

じゅ

じゅ

じゅ
じゅ
じゅ
じゅ
じゅ

じゅ
じゅ
じゅ
じゅ
じゅ

♡

絶頂直後なので、全身が敏感なのだろう。

女はビクビクと身体を震わせながら腰を振っている

女の奉仕は続くが、絶頂前よりも勢いが減り
ケツ穴の締めまりも緩くなったように感じる…



ああ……

主人様……っ

あ……あれを……

あれをひかせて下……っ……





女は奉仕方法の変更を提案してきた

自身の腰振りでは

私を絶頂させられないと考えたのだろう



腰を振るのを止めて

ケツ穴に力を入れてペニスを締め付けてくる

ケツ穴を締めるため
腹部に力を入れているのだろう。

女の腹筋がビキビキと膨らんできた
女の準備は整ったようだ…

私は貞操帯デイルドに魔力を送り込み
デイルドの振動を開始した





ビッ

おふっ...

おほおお...

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ

おひ
い
い
い
ー
っ
♡

おほ
お
お
お
ー
っ
♡

ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ



ケツ穴に挿さったペニスに
子宮に挿さったデイルドの振動が
伝わってくる

おのほおのほー

あーっ

ペニスはケツ穴に締め上げられ
心地よい気持ちよさを感じる...

ブ
ブ
ブ
ブ
ブ
ブ



なかなか良い具合だ…

すーいーいーっ♡

オマンコお…っ♡

2穴感じるうっ♡

ケツ穴あ…っ♡

ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ

私が絶頂できるよう
貞操帯デイルドの振動をさらに強くしよう









ビ
コ
ン
ツ

ビ
ワ
ン
ツ





あひいつ♡

あぁぁぁーっ♡

ビュンッ

ビュンッ

あぁーっ♡

あぁぁぁーっ♡

グッ
グッ
グッ
グッ
グッ

グッ
グッ
グッ
グッ
グッ





ビコンッ

おへええっ♡

おへえええっ♡

ブッ
ブッ
ブッ
ブッ
ブッ

ブッ
ブッ
ブッ

...□

おほおおおーんっ♡

おおおんっ♡

ビコンッ

ビコンッ

おおおおんっ♡

ブ
ブ
ブ
ブ
ブ

ブ
ブ
ブ

ハッ
ム
ム
ム
ム



涙、鼻水、涎…

穴という穴から汁を漏らし…

いよいよ、尿まで漏らし始めた



全身の力が抜け、意識も飛びそうになっているのだろう。



この女は意識を失う頃合いになると、失禁する癖がある。

意識を失っては面白くないので
女の腸内に射精をすることにしよう

私は射精するため
貞操帯デイルドの振動をさらに強くする...





あひいひいひいっ♡

おほおおおーっ♡
あひいっ♡

あああ♡

あああああーっ♡

あひひひーっ♡



ビコンッ

あああああああああーっ♡♡♡♡

とっ
ひゅ
とっ
ひゅ
とっ
ひゅ





あああ...っ♡

あああ...っ♡

じゅ

じゅ

じゅ

♡♡

女は嬉しそうな表情で
絶頂の余韻に浸っている

私の精液を自身の腸内で
受け止めることができて嬉しいのだろう



女の雌奴隷としての調教は完了した…

これからは、愛玩（ペット）として可愛がつてやろう



私の愛玩奴隷として

私の精液をすすりながら幸せに暮らすのだ



2
年
後
：

あほおおっ♡

あおおっ♡

あおおんっ♡

じゅわっ
じゅわっ
じゅわっ

じゅわっ
じゅわっ
じゅわっ



おほおつ♡

おほおおーっ♡

じゅわんっ

じゅわんっ



この女を私の雌奴隷にしてから
2年くらい経っただろうか…

女の性欲はますます増長し
今では常に性欲のことしか考えない
立派な性奴隷へと成長した



今も極太のデイルドに跨り
アナルオナニーに興じている

その姿は、喘ぎ声を咆哮のように叫び
まるで性欲にまみれた獣のようだ



おおおおおーっ♡

おほっ♡

おほおっ♡

じゅわん

じゅわん



おおおーっ♡

おおおーっ♡

おおっ♡

おおっ♡

じゅわん

じゅわん





おっ♡

おっ♡

おっ♡

じゅわん

じゅわん



ビーン

ビーン

おおーっ♡♡

女はひとときわ大きな声をあげ
激しく絶頂して動かなくなった

朝からずっとアナルオナニーに興じており
この日何度目かの絶頂だ



ずっとアナルオナニーをしているので
そろそろ腹も空かしているだろう

女がアナルに挿入しているデイルドには
食事機能がある



ペニスから射精するように
デイルドの先端から浣腸食を
射出することが出来るのだ



私は魔力を送り込み
デイルドから浣腸食の射出を行った



おお…っ

おおお…っ♡

おふっふっ♡

浣腸食は、各種栄養と精力増強剤
そして、強力な媚薬がふんだんに配合されている



おふううう...♡

おふううううー...

これで本日は力尽きるまで
オナニーに耽ることだろう

女の目隠しを外し、表情を眺めてみることにした

女の表情は、悦びに溢れており、幸せそうだ



浣腸食を食すことで
肉体が熱くなつたのか
女は再び尻を振り始めた

身体をゆさゆさと揺るぶり
アナルの快楽に酔いしれている



おおん...♡

おおん...♡

じゅわっ
じゅわっ

じゅわっ
じゅわっ

おほおお♡

おほおお♡

じゅわん

じゅわん



おほおっ♡

おほおっ♡

おほおーっ♡

じゅわんっ

じゅわんっ



一日に何度も絶頂し
力尽きるまでアナルオナニーを貪る…

変態雌豚と呼ぶにふさわしい
立派な性奴隷の姿だ…



これからも私の性奴隷として可愛がつてやろう

私は女の頭をそつと優しく撫でてやり
本日の餌やりを終了したのだった





Fin